

公衆衛生だより No.33

発行

(公財)長野市保健医療公社

TEL 026-295-1199

http://www.hospital.nagano.nagano.jp/



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

地域がん診療連携拠点病院

地域医療支援病院

病院機能評価認定病院

DPC II 群病院

臨床研修認定病院



〈健康が一番〉

ふれ愛

地域を支える 高度急性期病院として

公益財団法人 長野市保健医療公社

理事長 加藤久雄



ん診療連携拠点病院として、常に高度で患者さまにとって負担の少ない、最新の治療の提供に努めております。

昨年11月11日付けで、長野市民病院を運営する公益財団法人長野市保健医療公社の理事長を拝命いたしました長野市長の加藤久雄でございます。どうぞよろしくお願いたします。

市民病院は平成7年の開院以来、診療機能の充実を図りながら、400床30診療科の地域中核病院へと順調に発展してまいりました。これもひとえに地域住民、関係機関の皆さまのご協力とご支援の賜物と感謝しております。

市民病院では、設立の趣旨に則り、高度急性期医療を担うべく、がん治療と救急医療に重点的に取り組んでおります。がん治療では、地域が

一方、救急医療では「24時間365日、いつでも救急患者さまを受け入れる」体制の強化を図り、救急車搬送された重症患者さまの受け入れに万全を期すとともに、長野市医師会のお力添えをいただきながら「長野市民病院・医師会 急病センター」を運営することにより、夜間初期救急にも対応しております。

長野市民病院

第20回 市民健康講座

とき 平成26年2月22日(土)
開場13:00 開演14:00
閉演16:10(予定)

参加無料
申込不要

ところ 若里市民文化ホール

テーマ 「肺がん」

裏面もご覧ください

第1部

①「肺がんの診断と内科的治療」

【講師】:信州大学医学部包括的がん治療学講座教授

小泉 知展 先生

第2部

②「肺がんにおける外科的治療の役割」

【講師】:長野市民病院 呼吸器外科・乳腺外科科長

有村 隆明

③「高精度化する肺がんの放射線治療」

【講師】:長野市民病院 放射線治療科医師

小沢 岳澄

お問い合わせ先 長野市民病院 企画財務課 026-295-1199

採用情報

職種	応募条件など	募集人員
医師 後期研修医	【急募】 ●がん薬物療法専門医 ●病理診断医 ●肝臓専門医 ●脳神経外科医 ●健診医 ●麻酔科医 ●救急科医 他 詳細はホームページをご覧ください。	数名
看護師	●正規職員 ①平成26年春資格取得見込みの方(新卒) ②有資格者(25年度中採用も可。手術室希望者歓迎。交代制勤務ができる方。) ●非正規職員 ・19時から23時の急病センター勤務	数名
薬剤師	【急募】 ●正規職員 ・薬剤部門のマネジメントができる方。(概ね300床以上急性期病院での勤務経験要) ●非正規職員 ・有資格者。8時30分から17時15分(休憩45分)。または4～6時間程度の勤務可能な方。	各1名
管理栄養士	【急募】 ●正規職員 ・有資格者。病院勤務経験者歓迎。H26年春資格取得見込者も可。	1名

長野市富竹1333番地1 長野市民病院 総務人事課 採用担当宛
E-mail:career@hospital.nagano.nagano.jp

求人専用ダイヤル **0120-511-990**

長野市民病院 検索



肺がん

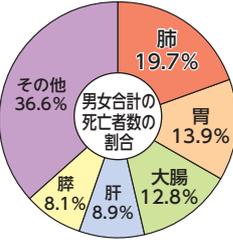


長野市民病院
呼吸器外科・乳腺外科科長
ありむら たかあき
有村 隆明

【表1】 部位別がん死亡者数

男性	1位	肺	50,782人
	2位	胃	32,785人
	3位	大腸	24,862人
女性	1位	大腸	20,882人
	2位	肺	19,511人
	3位	胃	17,045人

厚生労働省「人口動態統計」2011

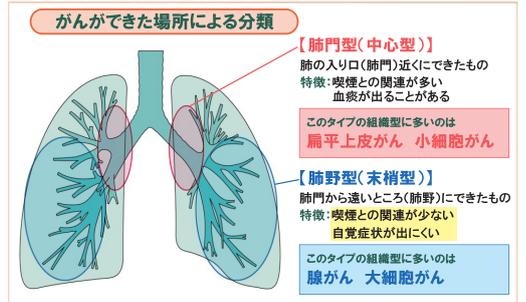


①日本国内における肺がん
—部位別死亡率でトップ—
日本国内のがんによる死亡者数は、年間約36万人で、肺がんの死亡者数は約7万人と最多です。男性の肺がんによる死亡率は、人口10万人あたりで計算すると約83人で、あらゆるがんの中でも最も高く、女性は人口10万人あたり約30人で、大腸がんが続いて第2位です（表1）。

②原因 —喫煙が原因ではない肺がんのタイプも—

肺がんの原因は不明ですが、喫煙が誘因になっていることは明白です。喫煙者は非喫煙者に比べ、約4倍も肺がんになりやすく、死亡リスクも高いとされています。
また、たばこをまったく吸わない人にも肺がんは発生します。腺がんというタイプの肺がんは、女性の肺がんの70%以上を占めています（図1）。女性は腺がんになりやすいか？と言われると、一概にそうとも言えません。というのも、腺がんの発生数は男性が女性よりも多いからです。男性は腺がん以外の肺がん（喫煙の影響が大きい）の発生数が女性より圧倒的に高く、腺がんの比率は相対的に低くなっています。

【図1】 肺がんの発生部位とタイプ



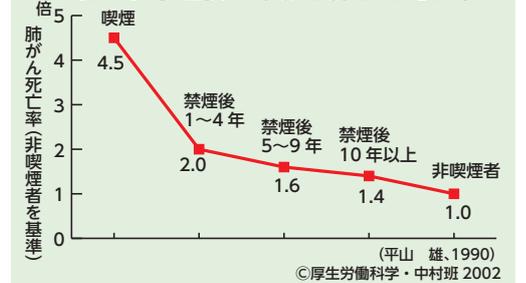
③予防 —禁煙によって肺がんのリスクは低下傾向に—

肺がんの予防は、徹底した禁煙に限ります。肺がんは、禁煙して10年で死亡リスクが非喫煙者と同じにまで低下すると言われていますので、愛煙家の皆さまも頑張ってみてはいかがでしょうか？（表2）

④治療 —早期発見・早期治療で体に負担の少ない切除が可能—

症状が出にくい肺がんは発見が難しく、早期発見に肺がん検診が重要になります。最近では胸部レントゲンに加え、CT検査が増えてきました。CT検査は、レントゲンで見えない小型肺がんを発見することが可能です。肺がんの主な治療は、

【表2】 禁煙後の年数と肺がん死亡率



● 外科的手術
● 抗がん剤治療
● 放射線治療

● 禁煙後の年数と肺がん死亡率

● 禁煙後 1~4年: 2.0
● 禁煙後 5~9年: 1.6
● 禁煙後 10年以上: 1.4
● 非喫煙者: 1.0

● 喫煙: 4.5

（平山 雄、1990）
©厚生労働科学・中村班 2002



胸腔鏡下手術の風景

胸腔鏡下手術は、側胸部に3か所ほどの穴を開け、そこから内視鏡カメラや鉗子(かんし)などの手術器具を挿入して病巣部を切除する手術です。開胸手術と違い、傷跡が小さく済むだけでなく、肋骨や胸骨、筋肉の切開など大変な作業が不要なので、非常に体への負担が少ない(=低侵襲な)手術と言えます。